

もり まち
森林を活かす都市の木造化推進議員連盟
現地視察報告

1. 視察日：令和7年7月1日（火）

2. 視察先：キャプション by Hyatt 兜町東京



3. 出席議員

視察団団長(会長)
幹事長

金子 恭之	衆議院議員
宮下 一郎	衆議院議員
福原 淳嗣	衆議院議員
堀内 詔子	衆議院議員
勝目 康	衆議院議員
古川 直季	衆議院議員

4. 概要説明及び質疑応答

【(株) 平和不動産から概要説明】

- ・ 延べ床 9,977 m²の12階建て。1階から2階が鉄骨造、3階から12階は、鉄骨造と木造のハイブリッド構造。エレベーター等のある中央部は鉄骨造とし、外周部に木柱・木梁を使用。
- ・ 国交省のサステナブル建築物等先導事業に採択
- ・ 木材利用量は125m³。低層部の外装には、広島県産の焼杉を採用。柱・梁には福島県の集成材を使用。
- ・ 遮音や耐火性などの木造化の課題は、三菱地所設計や大林組が対応した。

【主な質疑応答】

- ・ 国産材の梁は弱いと聞いているが、ここでは構造部の梁に使われているということか。

（回答）コアは鉄骨造であるが、外周部の柱・梁に構造体として福島県の構造用集成材を活用している。なお、構造体の梁は石膏ボードで覆い、表面にスギ板を張っている。

- ・ せっかくの木の柱であるが、客室からは見えないのか。

（回答）木柱に壁を直接取り付けると遮音性が確保できなくなるため、柱の回りに遮音性・耐火性のある囲いを設けた。室内から木柱は見えないが、外からはガラス越しに見えるようになっている。

- ・ 耐火木材は使っているのか。

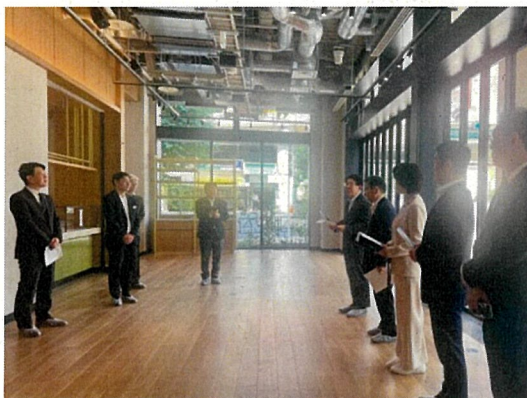
（回答）2時間耐火と1時間耐火の部材を採用。

- ・ 国産材はどの程度使っているのか。

（回答）柱・梁、天井などに木材を使っており、国産材率は100%。

- ・ 木材の調達はスムーズだったか。

（回答）産地を指定しようとする、と、調達が追いつかないという話も聞いていた。今回は産地を指定しなかったため、スムーズに調達できた。



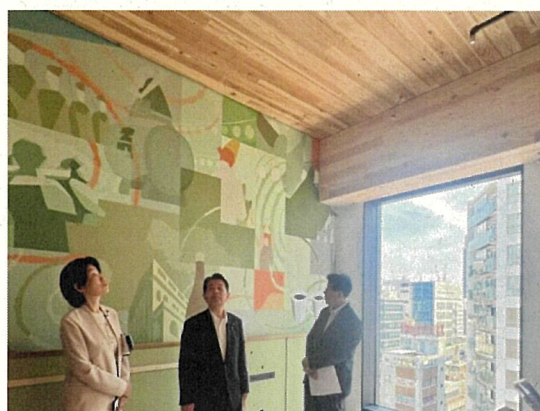
金子会長挨拶



平和不動産からの概要説明



ホテル居室視察



ホテル居室視察



宮下幹事長挨拶

